

# 矯正施設宿舎の新営整備

5か年加速化対策

国土強靱化

災害時の効果発揮事例

NATIONAL RESILIENCE

概要 要：令和3年度から4年度にかけて、石川県金沢市において、旧耐震基準の矯正施設宿舎を取り壊し、新たな宿舎を整備した。

対策名：27 矯正施設の防災・減災対策<5か年加速化対策>【法務省】

- 実施主体：法務省（湖南学院）
- 実施場所：石川県金沢市
- 事業概要：旧耐震基準の矯正施設宿舎を取り壊し、新営整備した。
- 事業費：約3.4億円  
（うち5か年加速化対策（加速化・深化分）2.7億円）

主な事業	実施内容	事業費	実施期間
省庁別宿舎新営事業	宿舎新営整備	約3.4億円	R3～R4
うち5か年加速化対策	宿舎新営整備	約2.7億円	R3～R4

## ■ 効果

令和6年1月に発生した令和6年能登半島地震では金沢市で震度5強を観測したが、建物及び人的被害は発生せず、災害時においても、職員の生命・身体の安全を確保することができ、非常登庁も行うことができたため、被収容者の逃走など保安事故の防止にも資することができた。

〈現行の耐震基準を確保するため、古い宿舎の取り壊しを行い、新たに宿舎を整備〉

対策後



対策前

